

デーヴォ ガイド



2024.3.11-17

But **grow** in the grace and knowledge of our Lord and Savior Jesus Christ. To him be glory both now and forever! Amen. II Peter 3:18

LTG ガイド

- ①お互いへの感謝と誉めることを分かち合しましょう。(2~3つ)
- ②1週間の罪を言い表して悔い改め、互いに祈りましょう。
- ③礼拝メッセージの分かち合いをします。
礼拝メッセージの分かち合いが難しい場合はディボーションの分かち合い(なるべく短く)
- ④預言の祈り(主の御心を宣言して祈り)をします。

セル ガイド

- ①祈り、賛美によって主がここにいてくださることを信じ、聖霊様があがめます。
- ②互いの存在を感謝し、尊敬するところを分かち合しましょう。
- ③ディボーションの分かち合いをします。
- ④セルの目的と働きについてみなで共有して、祈り、遣わされて行きましょう。

家族礼拝ガイド

年長のクリスチャンがリードしてください。進め方にはいろいろな意見が出るかもしれませんが、「主に期待する」信仰が最も大切です。いつもの家族でいいのです。

- ①この1週間で神様はすばらしいと感じたのはどんなこと?
- ②この1週間でお互いにどんなことを感謝しますか?(または誉めたいですか?)1つだけ。
- ③聖書のみことばから、どんな実践をして、またどんな恵みがありましたか?
- ④互いの必要のために祈りましょう。

礼拝メッセージフィードバック

<今日の聖書箇所は…>

①神のみこころは?(信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちなど)

②どんな思いになりましたか?(感情や願いなど)

③生き方にどう適用しますか?(あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか?)

④この世にあって何を実践しますか?

<50> 指揮者のために。フルートに合わせ
て。ダビデの賛歌。

50:1 神の神【主】は語り地を呼び集められる。日の昇るところから沈むところまで。

50:2 麗しさの極みシオンから神は光を放たれる。

50:3 私たちの神は来られる。黙ってはおられない。御前には食い尽くす火がありその周りには激しい嵐がある。

50:4 神は上なる天をまた地を呼び集められる。ご自分の民をさばくために。

50:5 「わたしにある敬虔な者をわたしのところに集めよ。いけにえによってわたしと契約を結んだ者たちを。」

50:6 天は神の義を告げ知らせる。神こそが審判者であると。セウ

50:7 「聞けわが民よ。わたしは語ろう。イスラエルよわたしはあなたを戒めよう。わたしは神あなたの神である。

50:8 あなたのいけにえのことであなたを責めるのではない。あなたの全焼のささげ物はいつもわたしの前にある。

50:9 わたしはあなたの家から雄牛を囲いから雄やぎを取ろうとしているのではない。

50:10 森のすべての獣はわたしのもの。千の丘の家畜らも。

50:11 わたしは山の鳥も残らず知っている。野に群がるものたちもわたしのもとにいる。

50:12 たとえ飢えてもわたしはあなたに言わない。世界とそれに満ちるものはわたしのものだ。

50:13 わたしが雄牛の肉を食べ雄やぎの血を



飲むだろうか。

50:14 感謝のいけにえを神に献げよ。あなたの誓いをいと高き神に果たせ。

50:15 苦難の日にわたしを呼び求めよ。わたしはあなたを助け出しあなたはわたしをあがめる。」

「わたしにある敬虔な者をわたしのところに集めよ。」とあります。礼拝は主の大いなる御心なのです。礼拝をささげることで、主の御心に従いましょう。

「感謝のいけにえを神に献げよ。あなたの誓いをいと高き方に果たせ。」とあります。礼拝は形式ではありません。大切なのは心をささげることです。感謝を表わしましょう。また誓いを果たすというように、真実をささげましょう。

どのようにしたら主に喜ばれるか、また自分ができる精一杯の礼拝となるかを考えつつ、礼拝をささげて主に喜んでいただきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



➤ 12日 火曜

詩篇



50:16 しかし悪しき者に対して神は仰せられる。「何事か。おまえがわたしのおきてを語りわたしの契約を口にするとはい。

50:17 おまえは戒めを憎みわたしのことばをうしろに投げ捨てた。

50:18 おまえは盗人に会うとこれと組んで姦通する者と親しくする。

50:19 おまえの口は悪を放ち舌は欺きを仕組む。

50:20 おまえは座して兄弟の悪口を言い自分の母の子をそしる。

50:21 こういうことをおまえはしてきたがわたしは黙っていた。わたしがおまえと等しい者だとおまえは思っていたのだ。わたしはおまえを責める。おまえの目の前でこれらのことを並べ立てる。

50:22 神を忘れる者どもよさあこのことをよくわきまえよ。そうでないとわたしはおまえたちを引き裂き救い出す者もいなくなる。

50:23 感謝のいけにえを献げる者はわたしをあがめる。自分の道を正しくする人にわたしは神の救いを見せる。」

主を忘れて、またはないがしろにしている「悪しき者」に対しては、主は沈黙をもって警告なさることが多いのです。主に従わなくても何も悪いことが起きないからと、慢心していることはできません。主との関係がなくなっていることが恐いことなのです。主からの語りかけがないことが恐いことなのです。

「感謝のいけにえをささげる者は、わたしをあがめる。自分の道を正しくする人に、わたしは神の救いを見せる。」というこのみことばに、希望があります。そのようにしましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



➤ 13日 水曜

詩篇

<51> 指揮者のために。ダビデの賛歌。ダビデがバテ・シェバと通じた後、預言者ナタンが彼のもとに来たときに。

51:1 神よ私をあわれんでください。あなたの恵みにしたがって。私の背きをぬぐい去ってください。あなたの豊かなあわれみによって。

51:2 私の咎を私からすっかり洗い去り私の罪から私をきよめてください。

51:3 まことに私は自分の背きを知っています。私の罪はいつもし私の目の前にあります。

51:4 私はあなたにただあなたの前に罪ある者です。私はあなたの目に悪であることを行いました。ですからあなたが宣告するときあなたは正しくさばくときあなたは清くあられます。

51:5 ご覧ください。私は咎ある者として生まれ罪ある者として母は私を身ごもりました。

51:6 確かにあなたは心のうちの真実を喜ばれます。どうか私の心の奥に知恵を教えてください。

51:7 ヒソブで私の罪を除いてください。そうすれば私はきよくなります。私を洗ってください。そうすれば私は雪よりも白くなります。

51:8 楽しみと喜びの声を聞かせてください。そうすればあなたが砕かれた骨が喜びます。

51:9 御顔を私の罪から隠し私の咎をすべてぬぐい去ってください。

51:10 神よ私にきよい心を造り揺るがない霊を私のうちに新しくしてください。

51:11 私をあなたの御前から投げ捨てずあなたの聖なる御霊を私から取り去らないでくだ



さい。

51:12 あなたの救いの喜びを私に戻し仕えることを喜ぶ霊で私を支えてください。

51:13 私は背く者たちにあなたの道を教えます。罪人たちはあなたのもとに帰るでしょう。

51:14 神よ私の救いの神よ血の罪から私を救い出してください。私の舌はあなたの義を高らかに歌います。

51:15 主よ私の唇を開いてください。私の口はあなたの誉れを告げ知らせます。

51:16 まことに私が供えてもあなたはいけにえを喜ばれず全焼のささげ物を望まれません。

51:17 神へのいけにえは砕かれた霊。打たれ砕かれた心。神よあなたはそれを蔑まれません。

51:18 どうかご恩寵によりシオンにいつくしみを施しエルサレムの城壁を築き直してください。

51:19 そのときあなたは義のいけにえを焼き尽くされる全焼のささげ物を喜ばれます。そのとき雄牛があなたの祭壇に献げられます。

ダビデの罪は姦淫と未必の殺人でした。当時の他国の王にとっては、よくあることでしょうが、彼は神様からそれを指摘され、そして正直に悔い改めたのです。

彼は子どもの死という悲しい報いを受けることになりましたが、それでも自分の罪を赦してくださいと祈る主に依り頼みました。全てを主に委ねて悔い改めたのです。

さらには「私は、そむく者たちに、あなたの道を教えます。そうすれば、罪人は、あなたのもとに帰るでしょう。」と、悔い改めの証をすること

も決心しています。それは恥ではあったでしょうが、その証は私たちの恵となっていました。

希望を持って主に信頼して、悔い改めましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



➤ 14日 木曜

詩篇

<52> 指揮者のために。ダビデのマスクー
ル。エドム人ドエグがサウルのもとに来て、
「ダビデがアヒメレクの家に来た」と告げた
ときに。

52:1 勇士よなぜおまえは悪を誇りとするの
か。神の恵みはいつもある。

52:2 欺く者よおまえの舌は破壊を企む。まるで
鋭い刃物のように。

52:3 おまえは善よりも悪を義を語るよりも偽
りを愛している。セラ

52:4 欺きの舌よ。おまえはあらゆる滅びのこ
とばを愛している。

52:5 だが神はおまえを打ち砕いて倒し幕屋
からおまえを引き抜かれる。生ける者の地から
おまえは根絶やしにされる。セラ

52:6 正しい人たちは見て恐れ彼に向かって
笑う。

52:7 「見よ彼こそは神を力とせず自分の大き
な富に頼り破滅のわざを勝ち誇る者。」

52:8 しかし私は神の家に生い茂るオリーブの
木。私は世々限りなく神の恵みに拠り頼む。

52:9 私はとこしえに感謝します。あなた
のみわざのゆえに。私はあなたにある敬虔な人
たちの前ですばらしいあなたの御名を待ち望
みます。

ドエグはダビデの居場所をサウルに告げました。
サウルは自分の王位を守るために、ダビデを殺そう
としていたような者で、さらにはこの通報によって
多くの罪のない人々を殺したのです。

ダビデは「欺きの舌よ。おまえはあらゆる滅び
のことばを愛している。だが神はおまえを打ち砕い
て倒し、幕屋からおまえを引き抜かれる。」と歌い



ましたが、まさしくその通りになったのです。

主を信じない者、または信じていても軽んじて
いる者は、自分の策略によって希望を叶えようと
します。それは誰かを犠牲にする行為です。主の
主権に従い、主の愛に適う生き方をしましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の
約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願
いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなた
の部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



➤ 15日 金曜

詩篇



<53> 指揮者のために。「マハラテ」の調べにのせて。ダビデのマスキール。

53:1 愚か者は心の中で「神はいない」と言う。彼らは腐っている。忌まわしい不正を行っている。善を行う者はいない。

53:2 神は天から人の子らを見下ろされた。悟る者神を求める者がいるかどうかと。

53:3 彼らはことごとく背き去りだれもかれも無用の者となった。善を行う者はいない。だれ一人いない。

53:4 不法を行う者たちは知らないのか。彼らはわたしの民を食らいながらパンを食べ神を呼ばない。

53:5 見よ彼らは恐れのないところで大いに恐れられた。神があなたに陣を張る者の骨を散らされたのだ。あなたは彼らを辱めた。神が彼らを捨てられたのだ。

53:6 ああイスラエルの救いがシオンから来るように。神が御民を元どおりにされるときヤコブは楽しみ。イスラエルは喜べ。

愚か者、不正をする者は色々にその要因があるでしょうが、その根本は、神を認めないことにあると言っています。私たちがもしも、愚かなことや不正を行うような誘惑に負けるようなことがあるとすれば、それは神の存在が希薄に感じるところから始まるということでしょう。

この世には多くの成功者がいるように見えますが、もしも彼らが神を認めないとしたら、それは一時的なものであって、基盤は脆いのです。彼らを羨ましがする必要はなく、むしろ反面教師的な存在となることでしょう。

主を愛して主の恵をいただく人生の基盤にたって、成功者となりましょう。主の御心を生きましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



<54> 指揮者のために。弦楽器に合わせて。ダビデのマスキール。ジフの人たちが来て、サウルに「ダビデは私たちのところに隠れているのではありませんか」と言ったときに。

54:1 神よあなたの御名によって私をお救いください。あなたの力強いみわざによって私を弁護してください。

54:2 神よ私の祈りを聞いてください。私の口のことばに耳を傾けてください。

54:3 見知らぬ者たちが私に立ち向かい横暴な者たちが私のいのちを求めています。彼らは神を前にしていません。

54:4 見よ神は私を助ける方。主は私のいのちを支える方。

54:5 神は私を待ち伏せる者たちにわざわいをもって報いられます。あなたの真実によって彼らを滅ぼしてください。

54:6 私は心からのささげ物をもってあなたにいけにえを献げます。【主】よあなたの御名に感謝します。すばらしい御名に。

54:7 神がすべての苦難から私を救い出し私の目が敵を平然と眺めるようになったからです。

主は「力強いみわざ」によって「弁護」してくださる方です。何と心強いことでしょうか。この世には権威や権力また実績のある人がいますが、それらの人よりも主ははるかに力のある大いなるお方です。

「横暴な」権力者もこの世にはいますが、主は弁護して下さいます。立場が危ういときはあるでしょうか。主にみわざをお願いしましょう。主に祈ってお願いしましょう。そして主へのいけにえ、すなわち感謝のささげものをするを、今から心に決めよう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



17日 日曜

詩篇

<55> 指揮者のために。弦楽器に合わせて。
ダビデのマスキール。

55:1 神よ私の祈りを耳に入れ私の切なる願いに耳を閉ざさないでください。

55:2 私をみこころに留め私に答えてください。私は悲嘆に暮れ泣き叫んでいます。

55:3 それは敵の叫びと悪者の迫害のためです。彼らは私にわざわいを降りかからせ怒って私を攻めたてています。

55:4 私の心は内にもだえ死の恐怖が私を襲っています。

55:5 恐れと震えが私に起こり戦慄が私を包みました。

55:6 私は言いました。「ああ私に鳩のように翼があったなら。飛び去って休むことができたなら。」

55:7 ああどこか遠くへ逃れ去り荒野の中に宿りたい。セラ

55:8 嵐と疾風を避けて私の逃れ場に急ぎたい。」

55:9 主よ彼らの舌を混乱させ分裂させてください。私はこの都の中に暴虐と争いを見えています。

55:10 昼も夜も彼らは城壁の上を歩き回り不法と害悪が都のただ中にあります。

55:11 破滅が都のただ中にあり虐待と詐欺はその広場を離れません。

55:12 まことに私をそしっているのは敵ではない。それなら私は忍ぶことができる。私に向かって高ぶっているのは私を憎む者ではない。それなら私は身を隠すことができる。

55:13 それはおまえ。私の同輩私の友私の親



友のおまえなのだ。

55:14 私たちはともに親しく交わりにぎわいの中神の家に一緒に歩いて行ったのに。

55:15 死が彼らをつかめばよい。彼らは生きたままよみに下るがよい。悪が彼らの住まいに彼らのただ中にあるからだ。

「ああ私に鳩のように翼があったなら。」とか「ああどこか遠くへ逃れ去り、荒野の中に宿りたい。」などと、現実ではないことを願うほどに、心が辛くなることもあるでしょう。主はそのような人にもやさしい方です。

ダビデはそのような苦しみのあるときにも主に頼って、心の解決が与えられ、前に進むことができたのです。

現実から逃れたいようなときも、そのままの思いを主に祈りましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

